

☆ロクーン、ダミーテストの実験☆

10月8日から18日までの間に予定したロクーン実験は10月18日、ダミーロケットによるコマンド操法および新型気球の実験が青森県六ヶ所村尾駿海岸で行なわれた。この期間天候待ちが続きシグマ4型ロケットによる宇宙観測は中止された。



ダミーテスト・ロクーン放球の状況

☆海外渡航状況☆

◇第3部 森脇義雄教授は文部省在外研究員として昭和34年2月からブルックリン工科大学で接点回路網の研究に従事していたが、35年8月末日ニューヨークを出発、ロンドンで開催された第13回 URSI 総会に日本代表として出席後、欧州諸国の大学および電気通信工業を視察し、10月31日帰国した。

◇第3部 高木 昇教授は印度ニューデリーにおいて開催のI・E・C会議に出席の派遣団団長として10月28日羽田出発、帰路ボンベイ、カルカッタを経て11月26日帰国の予定である。

◇第2部 植村恒義助教授は、米国ワシントンで10月16日より開催される SMPTE 主催の第5回高速度写真に関する国際会議に出席、および欧米各国における高速度写真視察のために去る9月20日羽田を出発、帰国は11月21日の予定である。

☆ 人事異動 ☆

◇第4部 後藤信行助手は、助教授に昇任された。(1960.10.16)



第 12 卷

生産研究 11 月号 目次

第 11 号

表 紙 油圧式の高速度型深絞り試験機 (25ページ参照、本文 1~4 ページ)

研究解説

試作した高速度型の深絞り試験機について.....	山田嘉昭... 1
船の静復原力の実測.....	輪竹千三... 5
デンブンプン糖工業と着色の問題.....	渡辺弥善... 10
	石井芳郎... 10
	吉中弘村... 10

海外事情

米国に光化学を研究して.....	藤森栄二... 15
------------------	------------

研究速報

軸対称成形における応力と歪の解析について(3).....	山田嘉昭... 20
軸受の熱抵抗.....	橋長藤雄... 24
直流ポーラログラフによるニッケルの還元波について.....	島義悟... 26
	高橋武雄... 26
球形殻非対称曲げ理論の近似解.....	坪井善勝... 28
	川股重也... 28

生研ニュース.....	32
-------------	----